

自己評価・施設関係者評価 計画

1・本園の教育目標

教職員が愛情をもってひとりひとりの園児に向き合い、あそびを主としたさまざまな経験をともにすることで、あかるく、やさしく、そしてたくましい子どもの育成を目指す。

2・本年度・重点的に取り組む目標・計画

1・預かり保育の対応

- ① 2号園児が増加した場合の対応
- ② 担当人員の補強
- ③ 2号の園児の保育時間の精査

2・教育・保育の推進

園の教育内容や子どもの様子を保護者や地域の方に伝え、本園の教員に対する理解を推進する。

3・安全管理

- ① 火災・地震・浸水などを想定した避難訓練を重点的に実施する。
- ② 不審者侵入を想定した防犯訓練を定期的に行う。(防犯意識を高める)

3・評価項目の達成および取り組み状況

① 預かり保育の対応

評価項目	結果	取り組み状況とその課題
(1) 2号園児が増加した場合の対応		<p>&lt;取り組み状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 施設面、保育室の整備 利用人数が多い場合は3保育室で対応する。 (感染症対策、より安全に子どもたちを見守るため)</li> <li>② 担当人員の増強 預かり担当の教員2名のうち、1名を常勤に変更する。 より長い時間預かり保育の人員を確保する。</li> <li>③ 2号の園児の保育時間の精査 勤務シフト表を確認し、必要な保育時間を把握する。</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①</li> <li>②</li> </ul>

② 教育・保育の推進

評価項目	結果	取り組み状況とその課題
園の教育内容や子どもの様子を保護者や地域の方に伝える。		<p>&lt;取り組み状況&gt;</p> <p>今年度から給食の試食会や園の見学会を定期的で開催し（1・2学期）、地域の方にもどんな保育を行っているのかを積極的に伝えていく。</p> <p>&lt;課題&gt;</p>

③ 安全管理

評価項目	結果	取り組み状況とその課題
<p>(1)避難訓練の実施 (浸水の場合に重点を置く)</p> <p>(2)防犯訓練の実施 (定期的に実施)</p>		<p>&lt;取り組み状況&gt;</p> <p>① 南海トラフ大地震に備え、浸水の範囲を考えて避難訓練を行う。貯蔵できるもの(水・毛布など)の確認を職員全員で行う。</p> <p>② 不審者侵入を想定した防犯訓練の実施(9月・12月)消防署との訓練ではさすまたの効果的な使用について教わる。</p> <p>&lt;課題&gt;</p>

4・学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由

5	十分に達成できている。
4	達成できている。
3	取り組んでいる。
2	取り組んでいるが、成果が十分でない。
1	取り組みが不十分である。

## 5・今後取り組むべき項目

今後のアクション項目	具体的なアクション方法

## 6・施設関係者の評価（評価委員 3名の予定）

--

## 7・財務状況

毎年度、公認会計士の監査を受けており、適正に運営している。  
今年度の決算は2025年5月になり、監査内容報告書の公開は理事会(決算についての)  
終了後に行う予定である。